

支部 Newsletter

【北海道支部】

◎第61回大会予告

日本英文学会北海道支部第61回大会が、2016年10月29日（土）に北海道教育大学旭川校共通教育棟（北海道旭川市北門町9丁目）において開催されます。会員の皆様におかれましては、奮ってご参加ください。また、懇親会出席への申込みもお待ちしております。詳細は本冊子所収のプログラムをご覧ください。

◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の方々に電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに事務局（hokkaido@elsj.org）にご連絡のほどよろしくお願い申し上げます。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

〒066-8655 千歳市美々758 番地 65

千歳科学技術大学理工学部 金井彩香研究室内

日本英文学会北海道支部事務局

[TEL/ FAX] 0123-27-6026

[メールアドレス] hokkaido@elsj.org

[ホームページ] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

以上（文責 金井彩香）

【東北支部】

◎第71回支部大会開催予告

第71回東北支部大会が、2016年11月19日（土）・20日（日）の両日に、秋田カレッジプラザで開催されます。詳細については、この統合プログラムをご覧ください。

なお、今回の懇親会は、開催校委員の佐々木先生のお取りはからいで、秋田名物の稲庭うどん店で秋田郷土料理をいただき、という素敵なプランとなっております。従来の立食形式ではないため、事前に参加者数を確定させることが大変重要です。参加を

希望される方は、後日案内とともに送付する申し込みハガキをご利用の上、必ず事前にお申し込み下さい。懇親会案内と申し込みハガキは、10月上旬を目処に東北支部会員の皆さまに別送する予定です。

◎『東北英文学研究』第7号について

今年は3本の投稿がありました。7月10日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会の審査所見とともに投稿者に送られました。修正の上掲載可となった投稿論文の修正を8月31日まで受けつけ、そのうち再審査が必要な論文の審査が9月上旬に行われ、最終的に第7号に掲載される論文が決定されます。

◎『東北英文学研究』第8号原稿募集

『東北英文学研究』第8号の原稿を募集しています。締切は2017年4月30日です。支部ホームページ（<http://www.elsj.org/tohoku/>）にある投稿規程をご覧の上、事務局（tohoku@elsj.org）宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカバーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆様におかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を、研究成果発表の場として積極的にご活用いただけたら幸いです。

【関東支部】

◎関東支部第13回大会（2016年度秋季大会）予告

日本英文学会関東支部第13回大会（2016年度秋季大会）は、2016年11月12日（土）、フェリス女学院大学緑園キャンパスにて開催されます。詳細については、支部統合号のプログラムをご覧ください。

◎『関東英文学研究』第9号について

『関東英文学研究』第9号の応募を2016年5月15日に締切りました。投稿数は12本ありました。審査委員会を7月3日（日）に開催し、審査報告を最終的に取り纏め、同月中旬より審査結果を投稿者の皆様にお送りしました。

◎理事会報告

2016年3月10日（木）に、成城大学において2015年度第2回理事会が開催され、以下の事項が

報告、審議されました。

【議事録承認】

【報告事項】

- (1) 支部長報告
- (2) 委員会報告（編集委員会、大会準備委員会）
- (3) 事務局長の交代

【審議事項】

- (1) 2016 年度予算案
- (2) 理事選挙・選挙管理委員会、会計監査員任命

2016 年 6 月 18 日（土）に、青山学院大学渋谷キャンパスにおいて 2016 年度第 1 回理事会が開催され、以下の事項が報告、審議されました。

【報告事項】

- (1) 支部長報告
- (2) 委員会報告（編集委員会、大会準備委員会）

【審議事項】

- (1) 2015 年度事業報告
- (2) 2015 年度決算
- (3) 第 13 回秋季大会での特別講演について
- (4) 支部理事選挙の選挙管理委員

今年度の理事会メンバーは以下のとおり。原田範行（支部長）、新井潤美、大串尚代、唐澤一友、小林愛明、田尻芳樹、巽孝之、阿部公彦、アルヴィ宮本なほ子、井上逸兵、後藤和彦、斎藤兆史、武田将明、伊達直之、丹治愛

◎編集委員会報告

2016 年 5 月 14 日（土）、上智大学にて第 1 回編集委員会を開催しました。議題は以下の通りです。

- (1) 委員長、副委員長挨拶、委員紹介
- (2) 新事務局からの挨拶と諸連絡
- (3) 2016 年度の編集スケジュールの確認
- (4) 新人奨励賞（村山賞）、優秀論文賞の選考方法について
- (5) 懲憑論文について
- (6) 任期の確認と候補について

今年度の委員会メンバーは以下の通り。伊達直之（委員長）、向井秀忠、小町谷尚子、中和彩子、秦邦生、木谷巖、福西由実子、桃尾美佳、高木真佐子、

谷岡健彦、中野学而、佐久間みかよ、佐々木真理、堀内正規、上原正博、永野良博、深谷素子、佐藤桐子、奥聡一郎

2016 年 7 月 3 日（日）、上智大学にて第 2 回編集委員会を開催しました。議題は以下の通りです。

- (1) 新人奨励賞（村山賞）、優秀論文賞の選考方法について
- (2) 2016 年度投稿論文の査読結果審議
- (3) 2016 年度懲憑論文の査読結果審議
- (4) 掲載論文校正担当者の選出
- (5) 2017 年度懲憑論文執筆候補者と依頼について
- (6) 『関東英文学研究』投稿規定について
- (7) 2017 年度編集委員の選出について

◎大会準備委員会報告

2016 年 4 月 23 日（土）、上智大学にて第 1 回大会準備委員会を開催しました。議題は以下の通りです。

【報告事項】

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 理事会報告

【審議事項】

- (1) 2016 年度副委員長（来年度委員長）の選出
- (2) 委員の任期と企画の担当について
- (3) 今年度夏季大会について
- (4) 今年度秋季大会について

2016 年 6 月 18 日（土）、青山学院大学渋谷キャンパスにて第 2 回大会準備委員会を開催しました。議題は以下の通りです。

【報告事項】

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 理事会報告

【審議事項】

- (1) 2016 年度副委員長（来年度委員長）の再選出
- (2) 委員の任期と企画の担当について
- (3) 今年度秋季大会について

今年度の委員会メンバーは以下の通り。

小林愛明（委員長）、佐藤達郎、小川公代、田中裕介、富樫剛、垂井泰子、辻秀雄、松田智穂子、貞廣真紀、大山健一、倉林秀男、平賀優子

以上

（文責 松本 朗）

【中部支部】

◎支部長挨拶

2015年4月に静岡大+名古屋工大の合同事務局に業務が移管されてから、想定以上に順調に支部運営が軌道に乗りつつありますことは、応援をいただいている多くの皆様のおかげであります。厚く御礼申し上げます。

さて、先輩諸氏が築きあげてきた中部支部の伝統に、時代に合った新風を吹き込むことは楽なことではありません。欲張らないでまず考えられることは、中部地方8県にまたがる地域で研究・職務にあたられている会員諸氏が気軽に研究拠点にもらえるような組織づくりを目指さなければならないということです。その最大の理由は会員数の減少、すなわち会員はなれに歯止めをかけることが急務であるからです。

そこで簡素化を意図する支部内組織改組にあたり、最大唯一の中枢審議機関となった「拡大理事会」なるものをいかに活用するかということに挑戦いたしました。選挙による選出理事と支部長推薦理事の枠を最大限に活用して、1) 中部地方全県からもれなく理事が就任すること、2) 次期、次々期大会開催校を視野に入れて理事選出をすること、3) 次期事務局担当予定校への移管業務まで配慮に入れた陣容にすること、などを考慮しました。そしてご就任いただいた理事に編集委員長を加えた理事会が2015年10月に名古屋工大で開催されましたが、活発かつ協力的な議論が交わされ、たいへんに生産的かつ有意義な会議になりました。一端を紹介しますと、中部支部会員に親近感を持ってもらうために、大会発表応募や学会誌投稿についての手続きおよび資格届の簡素化などが議論されました。今後も会議の充実を期待したいと思います。

また、富山大(2016年10月)、福井大(2017年10月)と定例の中部支部大会開催予定校が決定しておりますが、それに加えて2017年5月には静岡大で全国大会開催が予定されております。本部との連携業務推進責任者として、横越梓氏(名古屋工大)、大村光弘氏(静岡大)、山本卓氏(金沢大)を決定し、中部支部事務局および開催校である静岡大の会員諸氏の協力を得て、全力で準備にあたっていますので、ご教示、ご鞭撻のほどをよろしく願います。(内田恵)

◎『中部英文学』第36号投稿論文審査状況

6件(文学5件、言語学1件)の投稿がありました。7月24日(日)に開催された編集委員会での審議を踏まえて、再審査が必要とされた論文の修正状況を確認の上、掲載論文を決定します。なお、今回の審査の過程において判明した問題を背景に、編集委員会では投稿規定の改定を進めており、二重投稿や剽窃に対する厳格な姿勢をより鮮明にする予定です。投稿にあたりましては、十分ご留意くださいますようお願いいたします。

◎2017年度理事選挙

今年度は理事選挙が行われる年に当たっています。9月上旬に支部正会員名簿(被選挙者名簿)を支部ウェブサイトへアップロードします。9月いっぱいを目処に正会員の皆様に理事適任者を推挙していただき、得票数順に上位10名を候補者として支部大会当日に信任投票を行っていただきます。詳しい手順については別途ご案内いたします。なお、就任時に満64歳となる方は理事候補者とはなれませんので、該当される方は予め事務局までご一報下さい。

なお、現事務局スタッフは今回選出される理事の任期半ばで、次期事務局の三重大へと業務を移譲する予定となっております。この点ご考慮の上ご推薦をいただきますよう、お願い申し上げます。

◎第68回支部大会

10月15日(土)に富山大学五福キャンパスで第68回支部大会を開催します。詳細はプログラムをご覧ください。大勢の皆さまのご来場をお待ちしております。

◎つねに最新の会員情報をお知らせ下さい

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動があった場合は、速やかに本部事務局と支部事務局にご連絡ください。また、メールアドレス未登録の方は、投稿や研究発表応募に電子メールを使用することが標準となっておりますので、ぜひともご登録をお願いいたします。いただいた個人情報、中部支部の連絡業務以外には使用しません。

以上
(文責 丸山 修)

【関西支部】

◎機関誌『関西英文学研究』第10号（『英文学研究 支部統合号』第9号）について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】桐山恵子（和歌山大学）、小島基洋（京都大学）、齊藤美和（奈良女子大学）、玉井史絵（同志社大学）、団野恵美子（大阪芸術大学）、福本宰之（龍谷大学）、和氣節子（神戸女学院大学）、【アメリカ文学部門】相田洋明（大阪府立大学）、高村峰生（神戸女学院大学）、辻和彦（近畿大学）、前川玲子（京都大学）、山本秀行（神戸大学）、【英語学部門】有村兼彬（甲南大学（誉））、沖田知子（大阪大学）、寺田寛（大阪教育大学）、堀田知子（龍谷大学）の計16名（敬称略）、委員長は前川玲子、副委員長は齊藤美和の各氏です。投稿論文には全部で17編の応募があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は荒木映子（龍谷大学）、藤田佳子（奈良女子大学（誉））、田中裕幸（関西学院大学）の各氏、書評「私の一冊」執筆者は、南井正廣（同志社大学）、貴志雅之（大阪大学）、加藤正治（大阪大学）の各氏を予定しています。

◎第11回支部大会について

4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の準備委員は、【イギリス文学部門】桂山康司（京都大学）、川島健（同志社大学）、桑山智成（京都大学）、新野緑（神戸市外国語大学）、【アメリカ文学部門】柏原和子（関西外国語大学）、中西佳世子（京都産業大学）、【英語学部門】児玉一宏（京都教育大学）、藏藤健雄（立命館大学）、【開催校委員】西川健誠（神戸市外国語大学）の計9名（敬称略）、委員長は新野緑、副委員長は桂山康司の各氏です。

プログラムについては本誌をご覧ください。

◎事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

〒662-8501

兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学文学部英文学研究室

日本英文学会関西支部事務局

電話: 0798-54-7247

電子メール: kansai@elsj.org

ホームページ: <http://www.elsj.org/kansai/>

(文責 横内一雄)

【中国四国支部】

◎中国四国支部理事選挙について

支部理事選挙第一次投票が6月末日で締め切れ、第一次選挙の開票が7月6日（水）に、事務局長立ち会いのもと、支部理事選挙管理委員会（委員長：福元広二、委員：田多良俊樹、西原貴之）によって県立広島大学で行われ、20名（13位が8名のため）が支部理事第一次候補者として選出されました。現在候補者に理事就任の諾否を照会中です。

10月5日（水）（予定）に第一次選挙と同じ要領で第二次選挙の開票が行われ、新支部理事10名が選出されます。

10月29日（土）に選出された新支部理事10名の合議によって、役職、地域性、性別、専攻分野などを考慮しながら、さらに5名の新支部理事が選出されます。

◎中国四国支部第69回大会準備委員会報告

第69回大会準備委員会を2016年6月4日（土）に県立広島大学で開催し、研究発表等のプログラム、大会運営に関して協議しました。支部大会に向けて目下準備作業中です。

◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第13号（『英文学研究支部統合号』第九巻）の編集委員会を2016年7月9日（土）に安田女子大学で開催し、6編の投稿論文の第一次審査を行い、そのうちの4編を再審査としました。

◎中国四国支部第69回大会の懇親会の事前参加登録について

昨年度と同様に、学会経費削減のため懇親会参加・不参加のご連絡は中国四国支部のホームページ上でお願いしたいと存じます。ホームページ上での参加・不参加の入力は9月10日より10月10日までにお願いいたします。不参加の場合もご入力ください。

懇親会費は、ホームページ上で事前登録した場合5,000円、当日申し込みは6,000円となっております。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

す。

◎中国四国支部第 69 回大会期間中における保育サービスの実施

大会期間中に希望者に対して、保育サービス（有料）を行う予定です。託児室利用希望者は中国四国支部ホームページから様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ **10 月 10 日**までにメールに添付のうえ事務局（elsjcs@hiroshima-u.ac.jp）にご送付ください。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長：栗原 武士（県立広島大学）

事務局長補佐：島 克也（安田女子大学）

〒734-8558

広島市南区宇品東 1-1-7

県立広島大学 広島キャンパス 栗原武士研究室内

日本英文学会中国四国支部事務局

TEL/FAX: 082-251-9954

E-mail: elsjcs@hiroshima-u.ac.jp

HP: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/phoenix/chusi-eng/index.html>

以上（文責 高橋 渡）

【九州支部】

◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ（<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>）には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、評議会・理事会や編集委員会の議事録その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

◎機関誌『九州英文学研究』第 32 号（『英文学研究 支部統合号』第 8 巻）が刊行されました。イギリス文学 2 編、アメリカ文学 2 編 計 4 編の論文が掲載されました。初の優秀論文賞受賞論文 1 編を含んでおり、充実した内容のものとなりました。

◎イギリス文学部門編集委員の太田一昭氏と村里好俊氏が 2016 年 3 月 31 日に退任され、後任として虹林 慶氏と大和高行氏が選出されました。任期は 2017 年 3 月 31 日までの残任期間です。

◎機関誌『九州英文学研究』第 33 号（『英文学研究 支部統合号』第 9 巻）について

1) 来年 1 月の発行に向けて、鶴飼信光編集委員長（イギリス文学、九州大学）、小谷耕二副編集委員長（アメリカ文学、九州大学）、山田英二副編集委員長（英語学、福岡大学）を中心に、【イギリス文学部門】木原謙一（北九州市立大学）、小林潤司（鹿児島国際大学）、虹林 慶（九州工業大学）、宮原一成（山口大学）、大和高行（鹿児島大学）【アメリカ文学部門】高橋 勤（九州大学）、高野泰志（九州大学）、竹内勝徳（鹿児島大学）、早瀬博範（佐賀大学）【英語学部門】大橋 浩（九州大学）、登田龍彦（熊本大学）、西岡宣明（九州大学）、向井 毅（福岡女子大学）からなる編集委員会は、編集委員、及び、4 名の外部審査委員の審査報告に基づき掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、イギリス文学 5 編、アメリカ文学 3 編の計 8 編でした。

論文採否の審査の結果は、掲載可能論文 1 編、再審査論文 2 編でした。再審査論文は一定の期間内に再提出されたものを再審査して掲載可能かどうかを決定いたします。また、掲載可能論文の 1 編が優秀論文賞あるいは奨励賞に該当するか否かを審査中です。

◎第 69 回（2016 年度）支部大会について

第 69 回支部大会は、2016 年 10 月 22 日（土）、23 日（日）の両日、中村学園大学（福岡市）で開催されます。「招待発表者 4 名」を加えた 21 名の個別発表、3 部門のシンポジウム、（イギリス文学）「実話から紡ぎ出すフィクション——21 世紀英連邦歴史小説が描く「周縁」の人々」（司会、高本孝子）、（アメリカ文学）「書簡から見る Henry James——ライバル作家、家族観、プライベート、ヨーロッパの表象」（司会、齊藤園子）、（英語学）「構文研究とコーパス」（司会、大橋 浩）、及び、大庭幸男氏（関西外国語大学教授・大阪大学名誉教授）による特別講演「英語構文とその拡張について」が実施されます。

支部大会の詳細は、支部ホームページでご確認ください。

◎支部事務局

平成 28 年度の事務局は下記にて運営しております。

〒 812-8581 福岡市東区箱崎 6-19-1
九州大学大学院人文科学研究院西岡宣明研究室内
TEL (092) 642-2393
E-mail: nishioka@lit.kyushu-u.ac.jp
HP: <http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事

西岡宣明 (九州大学大学院教授)

副支部長・日本英文学会評議員

『九州英文学研究』編集委員長

鵜飼信光 (九州大学大学院教授)

事務局長 黒木隆善 (九州共立大学准教授)

書記 田中公介 (産業医科大学准教授)

書記 團迫雅彦 (九州大学大学院専門研究員)

書記 大塚知昇 (九州共立大学講師)

以上 (文責 黒木隆善)